

授業科目

統合実習

担当教員名 看護学科教員全員	対象学年	4	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	90

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

臨床現場における看護活動から、チームメンバーとしての役割と機能、看護管理者の役割と機能について体験から学び、自らのメンバーシップとリーダーシップについて考察する。これらの実践をとおして、看護の専門性についての考察を深める。

授業の目的

保健医療福祉チームの一員として、看護を統合的かつ継続的に展開し、自らの看護の専門性について考えるとともに、看護の実践能力を高める。

学習目標

- 1・臨床現場に即した看護活動を体験する。
- 2・チームメンバーとして看護活動を経験し、メンバーの一員としての自らの役割と機能について説明できる。
- 3・多面的な看護活動体験を通して、看護管理者の役割と機能について説明できる。
- 4・多職種との協働のなかで、看護職としてのメンバーシップならびにリーダーシップについて説明できる。
- 5・看護実践を通して、看護の専門性について述べられる。

授業計画

授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1・オリエンテーション	実習目的・目標・実習方法など	
2・各実習施設において実習する	複数の患者を受け持つ看護師に同行し、看護師の一連の看護実践に参加する。リーダー看護師・看護管理者の業務を見学する。多職種カンファレンスに参加する。ケースカンファレンスに参加する	看護学科教員 全員 他
3・カンファレンス、報告会の企画・運営と発表	実習報告会で報告し、学びを共有する。カンファレンス並びにレポートにおいて看護の専門性を述べる。	看護学科教員 全員

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料	実習要項、実習施設ガイド					

評価方法

実習評価表に基づき、実習状況、レポート、実習報告会参加状況で評価する。

履修上の留意点

メンバー看護師、リーダー看護師、看護管理者に同行し、チーム医療の見学及び看護実践の実習です。領域別実習とは実習形態が異なるため、オリエンテーションにて実習の枠組みをしっかりと理解して臨むこと。

オフィスアワー・連絡先

各担当教員に確認して下さい。